

1. プログラム名：映像ホール

2. 目的：

- 映像ホールの運営に携わることで、スタッフとしての業務を体験する。
- 最新の映写システムに触れ、科学技術、科学館への興味を喚起する。
- 科学館における映像ホールの意義を把握する。

3. 内容

内容	活動	活動の目的	
1. 映写システム始業点検 (1時間)	1. 映写室清掃	掃除機を使って、映写室及び周辺の清掃を行う。	映写システムが清潔な場所でのみ正常に作動することを知る。
	2. 機械室の機器始動	機械室の機器のスイッチを入れ、始動する。	映写室の機器を作動させるために他の機器の存在を知り、その操作を習得する。
	3. 映写機点検	マニュアルに従い、映写機の点検を行う。	映写機や映写のしくみを知り、映写機の点検方法を習得する。
	4. 音響設備点検	マニュアルに従い、音響設備の点検を行う。	音響設備のしくみを知り、音響設備の点検方法を習得する。
2. 上映 (1時間30分)	1. 映像フィルム脱着	映像フィルムを映写機に装填、映写機から取り外しを行う。	アイマックスの映写システムの特徴を知り、フィルム脱着の方法を習得する。
	2. 音響テープ脱着	音響テープをテープデッキに装填、テープデッキから取り外しを行う。	アイマックスの映写システムの音響設備の特徴を知り、音響テープ脱着の方法を習得する。
	3. 映像コンソール操作	映像コンソールのスイッチ操作を行う。	映写システムのしくみを知り、映像コンソールの操作を習得する。
	4. 映写室における上映中の映写管理	映像上映中の映写システムの監視を行う。	上映が正常に行われるための活動を知り、体験する。
3. 映像ホール業務 (1時間30分)	1. 上映前の映像ホール確認、準備	換気、異常の有無確認、上映に向けての諸準備、お客様お迎え、閉扉。	正常な上映が行われるための活動を知り、接客を体験する。
	2. 上映後の映像ホール	お客様見送り、開扉、異常の有無確認、忘れ物点検、次回上映の諸	正常な上映が行われるための活動を知り、接客を体験する。

	内確認	準備。	
	3. 映像ホールでの機器操作	照明・音楽音量の調整，スライド操作。	映像ホールでの仕事を知り，機器操作を習得する。
	4. 映像ホールにおける上映中の映写管理	上映中の映像やホール内，お客様の異常に対処。	映像ホールでの仕事，異常時の対処方法を知る。
4. 受付業務 (1時間)	1. 広告ちらし管理	所定の場所にちらしを置く，及びそのための準備をする。	ちらしを管理することで，広報活動の重要性を知る。
	2. 案内	作品案内等，お客様への案内。	接客における多様な対応を知り，実践する。
	3. 観覧券販売	お客様が観覧券を購入する手伝いをする。	金銭の取り扱いに求められる正確で迅速な対応を知り，実践する。
	4. 観覧券半券切取	観覧券の半券を切り取り，入場者の把握をする。	半券切り取りの重要性を知り，切り取る際のお客様とのコミュニケーションを実践する。
	5. 入場者誘導	入場者を入り口へ誘導する。	入場時間，障害等に応じて誘導方法を判断し，実践する。
	6. 上映案内アナウンス	上映案内のアナウンスをする。	アナウンスの重要性を認識し，正確でわかりやすく行う。
	7. 年少者団体案内	幼稚園，小学校団体の入場前の注意事項等を伝達する。	お客様の年齢に応じた対応を考え，多人数への情報伝達を実践する。
	8. 上映前アナウンス	上映直前の作品紹介，注意事項のアナウンスを行う。	秒刻みのアナウンスであることを認識し，時間通りに実践する。

4. 場所：映像ホール

()内の時間は活動に必要なおおよその時間を示す。